

平成24年度 小笠原諸島における生態系管理に係る実施事業一覧表(2 -)

小笠原諸島森林生態系保全センター

番号	事業名	事業目的	事業箇所等	実施予定期間	具体的事業内容	備考
1	平成24年度固有森林生態系の修復事業	小笠原諸島固有の森林生態系の修復	駆除優先地域	24年4月～25年2月	中長期計画で優先度が高いとされた地域を選定実施予定。父島、母島、その他属島において、アカギ、モクマオウ、リュウキュウマツ、ランタナ等を対象に実施。	
2	饅頭岬固有生態系修復事業	ノヤギにより植生が、裸地化、衰退した土壌流出箇所の修復	父島 饅頭岬	24年5月～25年3月	近隣の林分から在来種の種子を採取し試験的播種を行う。	
3	オガサワラグワ等小笠原固有の森林調査事業	小笠原固有のオガサワラグワの自生種が残存する森林の生育状況等を調査分析し今後の森林を保全するため基礎資料の収集	母島石門、桑の木山、弟島	24年5月～25年3月	オガサワラグワの生育調査、保育についての提言	
4	外来植物駆除事業影響調査事業	外来植物の駆除木(林内残置木)がシロアリ生息密度にどのような影響をおよぼすか等の調査	父島・母島の国有林全域	24年5月～25年3月	シロアリ生息密度の調査を行い今後の外来植物の駆除事業の指針とする。	
5	希少野生動植物種保護管理事業	政令指定のアカガシラカラスバト等やムニンツツジ等の希少動植物の巡視による保護管理	父島・母島の国有林全域	24年5月～25年3月	自然保護管理員による植物、動物等の巡視	
6	東平アカガシラカラスバトサンクチュアリー整備	アカガシラカラスバトの生息環境の維持・管理	東平アカガシラカラスバトサンクチュアリー	24年5月～25年3月	区域内の整備、歩道の整備、外来種駆除	
7	小笠原諸島における森林生態系保全管理技術事業	世界自然遺産「小笠原諸島」における、侵略的外来種と在来種の種間相互作用に着目した新たな森林生態系保全管理のための技術等の検証	兄島中央部及び父島	24年5月～25年3月	植生等の調査プロットを設置しモクマオウの駆除後の植生遷移をモニタリング	

平成24年度 小笠原諸島における生態系管理に係る実施事業一覧表(2 -)

小笠原諸島森林生態系保全センター

番号	事業名	事業目的	事業箇所等	実施予定期間	具体的事業内容	備考
8	平成24年度希少野生動植物種アカガシラカラスバト等保護・管理対策調査	アカガシラカラスバト等の生息状況を調査し、個体数や分布を含めた個体群の動態を明らかにする。水場対策。	母島の国有林全域	24年5月～25年3月	個体識別調査(足輪装着)や生息環境調査、人工水場の定期的な点検・清掃、水の補給	
9	平成24年度希少野生動植物種(オガサワラカワラヒワ)保護・管理対策調査	オガサワラカワラヒワの生息状況を調査し保護対策等を検討	母島及びその属島を含む地域	24年5月～25年3月	個体識別調査(足輪装着)や生息環境調査	
10	オガサワラノスリのモニタリング	オガサワラノスリの営巣箇所付近にある指定ルートについて、同種への影響をモニタリングする	父島:傘山・躑躅山ルート	1月～6月	営巣箇所を遠望できる箇所からのモニタリングを実施	
11	小笠原諸島森林生態系保護地域指定ルートモニタリング事業	指定ルート利用による生態系への影響を調査	父島、母島の指定ルート(石門、南島を除く)	23年9月～24年3月	森林生態系保護地域内の指定ルートの利用状況等を調査	
12	聳島経路モニタリング調査事業	聳島のルートを試行していることから、経路及び経路周辺を調査モニタリングし、経路周辺の植生への影響を調査	聳島	24年6月～25年2月	試行しているルートの定点観測地点の調査、オガサワラスナハキバチの子息状況調査	
13	グリーン・サポート・スタッフによる普及・啓発活動	植生等の荒廃の未然防止を目的とした入林者への指導・啓発活動	父島・母島全域	24年4月～25年3月	入り込み者等へのちらし配布等	
14	ボランティア対応	小笠原諸島森林生態系の固有生態系回復のボランティア活動の実施	父島、母島の国有林	24年4月～25年3月	地元中学校、高校、東京等からのボランティアの受け入れによる外来種駆除	